

友野龍士プロフィール

1988年、横浜市生まれの21歳。3歳のころ、言葉や発達の遅れがあったことから知的障害であることがわかった。しかし、幼い頃から祭りのお囃子や和太鼓に興味を示し、家族をはじめ地域の皆様、障害者支援関係の皆様、そして和太鼓愛好者のグループやプロの和太鼓奏者の皆様とのお付き合い、励ましの中で和太鼓の能力を開花させてきた。

2007年3月、横浜市立高等養護学校(現日野中央高等特別支援学校)を卒業し、和太鼓教室を主な業務とする会社、(株)太鼓センターに就職し、その10月には日本バリアフリー協会主催ゴールドコンサートでグランプリを獲得。その後もスイスやニューヨークでの公演を経験。また、アイドルユニット『新撰組リアン』の楽曲、「男道」「桃栗三年柿八年」「誠」に太鼓で参加。さらに、世界的指揮者の小林研一郎氏率いる『コバケンとその仲間たちオーケストラ』のメンバーとなり演奏(NHK教育テレビで3/20、4/5、6にドキュメンタリー放送される)。また、今年“横浜市歌を盆踊りに”というプロジェクトに参加し和太鼓を収録。

(株)太鼓センターでは、昨年春より障害児者を対象とした和太鼓教室を2クラスを担当するなど、この三年間のいろいろな出会いを通して、プロの和太鼓奏者として着実に歩みをすすめ経験を重ねている。

友野龍士 with コバケン friend's アンサンブル

“炎のコバケン”こと世界的指揮者の小林研一郎氏と共に音楽というフィールドに集おう！プロ・アマ・年齢を問わず、この主旨に賛同する不特定多数の演奏家とそれを支える人たちが集まって活動するオーケストラ、それが「コバケンとその仲間たちオーケストラ」だ。友野龍士も新しい仲間となり、演奏活動に参加。今回はそのオーケストラの有志メンバーと友野龍士の和太鼓で新しいアンサンブルを作る。



The J.B.f (ザ・ジェイ・ビー・フ)

新之助・片岡亮太・友野龍士(以上和太鼓)・瀬戸洋平(笛)によるファンキーな音楽を目指す和太鼓ユニット。2006年11月結成。2007年障害を持つアマチュアミュージシャンのコンテスト「第4回ゴールドコンサート」でグランプリ受賞。メンバーの片岡と瀬戸は視覚障害、友野は知的障害。しかし音楽を前にしたら何ら壁はない。それぞれの持ち味を最大限に活かし自由な音楽を追求。片岡と友野はプロ奏者として活動中。2008年には、世界的なギタリスト渡辺香津美氏・ピアニスト谷川公子氏と「フェスタ」をセッション。昨年9月には初めての海外公演(ニューヨーク、ロチェスター大学)を成功させる。

TAIKO-LAB ユニット

和太鼓奏者であり、TAIKO-LAB 講師でもあり、(株)太鼓センター社員でもあるという3つの顔を持つ中条さきのこ・花原京生・友野龍士と、伝統的横笛奏者の松尾慧、(株)太鼓センター専属青少年チーム祭っ娘卒業の宮迫葵の5名が織りなす勇壮な和太鼓の世界。伝統のものから創作まで、メンバーの個性を最大限に生かした構成で「感動共感」、和太鼓の真髄を激しく表現する。2月に京都府民ホールアルティで「和太鼓夢舞台」を行い、超満員のお客様と感動の舞台を成功させる。“和太鼓の魅力を全国に、そして世界に広めたい”そんな願いを込めて、学校公演や企業、また地域のイベントなどで演奏活動を展開している。



藤本 ゲン (ふじもと げん)

ピアニスト

徳島県生まれ。東京学芸大学音楽科卒業。ピアノを井下洋子、袴田和泉、小林仁、木村潤二、塚田佳男、各氏に師事。歌手との共演、合唱団のピアノ伴奏、和太鼓とピアノのセッション、作曲など様々な分野で活躍中。即興演奏にも定評がある。また和太鼓奏者としても活動。1998年に海外公演を行う。音楽療法、和太鼓など、福祉園や小学校などで講師として活動中。ゴスペル合唱団「Heart To Soul」で歌手としても活動。友野龍士とのセッションは今年で4年目になり、オリジナル曲の「まつり」はますます深みを増している。



栗原 晋太郎 (くりはら しんたろう)

Sax/Flute/Sound Production

日大芸術学部卒業後、パークリー音大入学。サクソフォンを武藤賢一郎氏、ジョージ・カーソン氏、フレッド・リプチャス氏(ex.Blood,Sweat&Tears)に師事。帰国後、音楽プロデュース、様々なアーティストのレコーディングや全国ツアーに参加。2005年自らのバンド、Soul Watt !を結成しCDデビュー。バンド解散後もアーティストへの作詞作品提供(嵐『夢でいいから』)など、近年では意欲的にオリジナル作品の制作に尽力している。昨年8月末、かがり火コンサート(町田市築田寺)で初めて友野龍士と共演。



アジア

「和太鼓で可能性はどこまで広がるのか?!」そんな合言葉で集まったメンバーは、和太鼓の枠にとらわれない。和太鼓の重厚な音色と響きをどこまでも求めつつ、ドラムやベースギターなどの楽器と融合する「アジア」。ベーシストは、THE BIGTOWNPLAYBOYSの佐竹和夫。友野龍士は高校時代に活動に参加。

あらじん

鶴見区障害児の親の会ひよこ会では、障害のある子どもたちの余暇活動として様々なプログラムを起し、活動を通して子供たちに豊かな時間を、そして幅広い経験を与えたいと願いを込めて、親たちが自主的に行っている。そんな余暇活動のひとつが「あらじん」。仲間の友野龍士も一緒に和太鼓を楽しんでいる。



〈交通のご案内〉
JR 東神奈川・京急 仲木戸下車 徒歩4分
東急東横線 東白楽下車 徒歩5分

